



自衛隊栃木地方協力本部

高等工科学校生徒 母校へ挨拶 ～1年で大きく成長しました!!!～



1年前の入隊入校激励会時の写真

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 高井一陸尉）に、1月8日（水）、高等工科学校1年・櫻井生徒（さくら市出身）、小林生徒（さくら市出身）、2名が近況報告を兼ねて事務所を訪れた。

2人を担当した広報官は、長期休暇の際に、必ず2人で事務所に近況報告に訪れる姿に感心するとともに、学校の様子など楽しそうに話してくれる2人とおおいに盛り上がった。午後からは、出身中学校のさくら市立氏家中学校を訪問し、校長先生（横須賀 好一氏）に挨拶した。栃木県入隊激励会以来の再会に「1年たって、立派に成長したね。制服の凛々しい姿に感動しました。これからの学校生活も有意義に過ごして、将来、いざという時、活躍できるように、今は、勉強に運動に励んでください」と激励の声を掛けてくれた。入隊激励会での写真を振り返りながら、両生徒は照れたように笑顔を返していた。

大田原地域事務所は、「今後も、入校者に対しアフターフォローを継続していくとともに、入校者たちのリアルな言葉を発信する広報を実施していく」としている。



1年ぶりの再会



挨拶の様子



記念撮影

「防衛講話」 白鷗大学へ講師派遣！



防衛講話の様子

自衛隊栃木地方協力本部小山地域事務所（所長 小林一空尉）は1月15日（水）、栃木県小山市に所在する白鷗大学において、防衛講話を行った。

防衛講話は、航空自衛隊第35警戒隊長兼ねて経ヶ岬分屯基地司令の小林康臣^{こばやしやすみ}2等空佐を講師に迎え、白鷗大学2年生から4年生までの約110名の学生等^{こばやしやすみ}に対し行われた。

小林2佐は、最近の安全保障関係のニュースを交え、大学生ならば知っておくべき、我が国を取り巻く安全保障環境、我が国の防衛のための政策や各種取組等をクイズ形式の解説や新聞等を用いて紹介した。学生にも分かりやすくおもしろい内容で、自衛隊に対する興味及び理解を得られた防衛講話となった。

小山地域事務所は、「今後も、自衛隊への興味及び理解向上を図るため、経験ある講師の派遣を調整し、広報をはじめ防衛省自衛隊に対する理解獲得を図っていきたい」としている。